

(別紙 2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月24日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人あかぎ万葉	特別養護老人ホーム月の船	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
移乗支援	マッスルスーツ Every	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年3月10日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>小柄なスタッフや腰痛もちのスタッフ間で利用する人を決め、入浴介助時・ベッドからの移乗時・排泄介助時への支援を行う際に活用し、活用した際には業務日報に活用した旨を記載する。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>介護スタッフの移乗介助の負担軽減をすると共に、腰痛予防として利用することで、職員の不安の軽減を図れた。</p> <p>腰痛や、体力的な問題で今まで働き続けることが難しかった職員に対して、最先端の介護ロボットの導入を行っていくことで、長く働ける職場及びスタッフの意欲の向上がみられる。</p> <p>利用状況を施設及び法人内での会議で共有を行い、活用の視野を広げる。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>上下の動作は良いが、左右の動作に効果がない。</p>		

(別紙 2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2 年 3 月 2 7 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人あかぎ万葉	特別養護老人ホーム花のいる	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
移乗支援	マッスルスーツ Every	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 2 年 3 月 1 0 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>小柄なスタッフや腰痛もちのスタッフ間で利用する人を決め、入浴介助時・ベッドからの移乗時・排泄介助時への支援を行う際に活用し、活用した際には業務日報に活用した旨を記載する。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>介護スタッフの移乗介助の負担軽減をすると共に、腰痛予防として利用することで、職員の不安の軽減を図れた。</p> <p>腰痛や、体力的な問題で今まで働き続けることが難しかった職員に対して、最先端の介護ロボットの導入を行っていくことで、長く働ける職場及びスタッフの意欲の向上がみられる。</p> <p>利用状況を施設及び法人内での会議で共有を行い、活用の視野を広げる。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>上下の動作は良いが、左右の動作に効果がない。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月27日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人あかぎ万葉	特別養護老人ホーム春の苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
移乗支援	マッスルスーツ Every	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年3月10日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>小柄なスタッフや腰痛もちのスタッフ間で利用する人を決め、入浴介助時・ベッドからの移乗時・排泄介助時への支援を行う際に活用し、活用した際には業務日報に活用した旨を記載する。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>介護スタッフの移乗介助の負担軽減をすると共に、腰痛予防として利用することで、職員の不安の軽減を図れた。</p> <p>腰痛や、体力的な問題で今まで働き続けることが難しかった職員に対して、最先端の介護ロボットの導入を行っていくことで、長く働ける職場及びスタッフの意欲の向上がみられる。</p> <p>利用状況を施設及び法人内での会議で共有を行い、活用の視野を広げる。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>上下の動作は良いが、左右の動作に効果がない。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年3月27日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人あかぎ万葉	特別養護老人ホーム季の花	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
移乗支援	マッスルスーツ Every	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年3月10日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>小柄なスタッフや腰痛もちのスタッフ間で利用する人を決め、入浴介助時・ベッドからの移乗時・排泄介助時への支援を行う際に活用し、活用した際には業務日報に活用した旨を記載する。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>介護スタッフの移乗介助の負担軽減をすると共に、腰痛予防として利用することで、職員の不安の軽減を図れた。</p> <p>腰痛や、体力的な問題で今まで働き続けることが難しかった職員に対して、最先端の介護ロボットの導入を行っていくことで、長く働ける職場及びスタッフの意欲の向上がみられる。</p> <p>利用状況を施設及び法人内での会議で共有を行い、活用の視野を広げる。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>上下の動作は良いが、左右の動作に効果がない。</p>		